



◎ 広報

ごじょうめ

今月のひとコマ

全町民協力のおかげで国文祭大成功

10月11日・12日に開催した国民文化祭当町の事業は町民の皆さんのご協力により、大成功。朝市通りには約2万人のお客さんが訪れ、五城目の秋を満喫しました。特設ステージでの躍動感あふれるダンスも国文祭に花を添えました。訪れていただいた皆さん、ご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。(関連記事は6頁～11頁)

平成26年 11月号

NOVEMBER 2014 No.964

11

www.cs.town.gojome.akita.jp



五城目町観光PRキャラクター
だまこちゃん

五城目町 功労者表彰式典

町功労者に2人が決定しました

平成26年度の町功労者に、佐藤信さん（川原町）と伊藤恵朗さん（新畑町）が決定しました。また、栄光賞受賞者や部門別表彰者の皆さんも決定しました。

表彰は、11月3日（文化の日）、町功労者表彰式典（広域五城目体育館で午前10時から開催）で行います。

表彰式典では、叙勲や国、県などから表彰された方々を紹介し、受賞をお祝いします。その後、大川小学校児童による校歌や「よさこい踊り」のアトラクションを予定しています。



さとう しん 佐藤 信さん

（川原町・79歳）

【主な受賞歴】

- 平成18年11月 県優良技能者表彰(秋田の名工)
- 平成20年 6月 農林水産大臣表彰 組子衝立
- 平成21年11月 町功労者表彰 功労賞

伝統工芸の振興に大きく貢献されました

佐藤さんは、昭和25年から町の伝統産業である建具製作に従事しています。卓越した技術で町産業文化祭、県建具展、全国建具展示会などにおいて、各賞を受賞されています。特に組子においては優れた技を有している、その技術と研究熱心な姿勢は他の建具職人の模範となっています。平成18年には、県優良技能者表彰（秋田の名工）に輝き、町の名声を高められるとともに伝統工芸の振興に多大な貢献をされています。

五城目第一中学校改築事業では、組子細工に匠の技を發揮され、当町にちなんだ「森山」「馬場目川」「やまゆり」「五城目城」の絵柄に自身で考案したオリジナルの組子（シンリンドウ輪繫）を取り入れた仕切り戸を製作されました。

さらに、岩手県大槌町に贈った230個の手作り灯籠の台座製作に協力されました。そして、組子飾り（希望の桜星）100個を提供するなど本町と大槌町との友好関係にご尽力され、本町に多大な貢献をされました。



いとう けい 伊藤 恵朗さん

（新畑町・76歳）

【主な受賞歴】

- 平成16年11月 町芸術文化章
- 平成17年 4月 仙台法務局長表彰
- 平成25年11月 県保護司会連合会長感謝状

教育と文化の振興に大きく貢献されました

伊藤さんは、昭和36年から平成11年まで38年間、教職にありました。この間、大川小学校、五城目小学校に教諭として務められ、また、天王小学校教頭、同学校長、五城目小学校校長として本町はもとより、本県の学校教育の充実に、尽力されるところも、教育の振興に多大な貢献をされました。

また、平成11年から5年余り、町文化財保護審議会委員として広く文化財の保護などにご尽力されました。

そして、平成18年から6年余り、町教育長として、五城目第一中学校の改築事業など本町教育行政の進展に多大な貢献をされました。

さらに、平成12年から6年余りにわたり人権擁護委員として、広く人権思想の普及高揚を図るなど積極的な啓発活動に努められました。

そのほか、町芸術文化協会の事務局長を務められ、後進の指導育成に尽くされ、本町の芸術文化の振興に貢献されました。

近藤 乃愛さん

（五城目小学校・12歳）

- 第43回全国教育書道展 毛筆半紙・硬筆幼年・小学生の部
- 文部科学大臣賞
- 第2回全国書写書道伝統文化大会学生書き初め展覧会 毛筆の部
- 文部科学大臣賞

【部門別表彰者】

◆町内会長表彰

10年以上にわたり、町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会発展に貢献し、後進に道をゆずられた方。

- ・藤島 俊明さん(希望ヶ丘・73歳) 町内会長歴17年(退任)

◆優良納税功労表彰(個人)

1. 組合員数20人以上の組合のうち、連続10年以上納期内完納した組合において、組合長または役員職を5年以上努め、納税に特に功労があった方。

2. 納税思想の普及向上に尽力し、納税に特に功労があった方。

- ・畑澤 達雄さん(湯ノ又・81歳)

◆献血功労者表彰

人命尊重の趣旨をよく理解し、率先して献血に協力され平成25年9月1日以降献血回数20回以上に達した方。

- ・栗山 聖樹さん(築地町・46歳)
- ・石川 マドカさん(新里町・21歳)
- ・秋永 桃子さん(町・57歳)
- ・大石 祥子さん(畑・52歳)
- ・石川めぐみさん(新里町・25歳)

◆善行者表彰

自ら進んで奉仕し、社会の浄化、後進の育成等に著しい功績のあった方、または10万円以上の金品を教育、福祉関係に寄与された方。

- ・猿田千絵子さん(新・町・47歳)
- ・藤井 英昭さん(新畑町・39歳)
- ・伊藤 武次さん(雀 館・83歳) (地域の環境美化活動及び除雪に貢献)
- ・おはなしポシエット (児童への読み聞かせに貢献)

◆感謝状

- ・小野 セイさん(田 町・85歳) (多数の歴史的資料を寄贈し、生涯学習の推進に寄与)

【栄光賞】

町民又は町出身者であつて、各分野において、全国的な水準以上の活躍をし、他の模範となるような優秀な成績を収めた個人又は団体。

佐々木なつみさん

（青山学院大学・19歳）

2014年度JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権大会女子ジュニアの部 51kg級 第3位

石川 大治さん

（秋田北鷹高等学校・18歳）

神宮奉納第9回全日本ジュニア体重別相撲選手権大会 個人80kg以上100kg未満級 準優勝

左から武田副町長、渡邊町長、木村繁会長、町LPガス事業者代表の荒川正己さん



10月20日、災害時のより速やかな支援を目指し、町と一般社団法人秋田県LPガス協会が協力協定を結びました。

災害時のLPガス・燃焼器具の調達などに協力
町と県LPガス協会が協力協定を締結

同日に役場で行われた締結式には、町と同協会の会員9人が出席。渡邊町長と木村繁会長が協定書に署名し、今後の協力に向けて握手を交わしました。
県LPガス協会会員は、LPガスボンベや応急対策用資器材を所有していて、災害時には迅速な対応ができます。
災害時には、住民がいち早く平常時の生活を取り戻せるよう、相互に協力し、行動することが可能となりました。

桜の花が満開になるのが待ち遠しいです



みんなできれいな森づくり
「さくらの森」植樹育樹

10月18日、森山森林公園で、みんなが憩えるきれいな森を整備していくと「さくらの森」植樹育樹事業を行いました。
当日は、親子連れなどの一般参加者、町観光協会や林業関係者などが70人参加。森山登山道脇の斜面などに、ベニヤマザクラとカスミザクラの苗木100本をみんなで分けしながら植樹しました。

東京オリンピックが開催された年に結婚された皆さんです



結婚50年をみんなで祝い
金婚を祝うつどい開催

10月8日、五城館で、今年結婚50年を迎えられたご夫婦をお祝いする「金婚を祝うつどい」を開催しました。
当日は、対象となるご夫婦45組のうち、18組が出席。皆さんでの記念撮影の後、渡邊町長がご夫婦一組ずつに直接賞詞と記念品を手渡し、金婚をお祝いしました。

元気に長生き!

※掲載を希望しない方は、お祝いに何う際にお知らせください。

町で90歳を迎えられた方をご紹介します

これからもお元気で。ゲートボールで元気

□ □ □ □ さん(□□□)

長寿の秘訣は「スポーツで体を鍛えてきたこと」。スポーツが大好きで、特にゲートボール歴は30年。全国大会に出場したこともある腕前で、現在も競技や審判を務められるそうです。
8人の大家族で、孫やひ孫とも会話をしながら仲良く暮らしていますと教えてくれました。



◆90歳を迎えられた方(10月20日現在)

- 10月8日 □□□□さん(□□)
- 10月20日 □□ □□さん(□□)
- 10月20日 □□ □□さん(□□□)

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」
11月2日(日)から 秋の火災予防運動
8日(土)は



運動期間中は午後6時にサイレンを鳴らします。火災と間違わないようご注意ください。

寒くなるこれからの季節、ストーブなどの暖房器具が欠かせません。火災を起こさないように家族で、そして地域の皆さんで呼びかけあい、火災のないまちづくりをしましょう。

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた「誇りと信頼のあるまちづくり」を進めるために、町長交際費の支出状況を公開します。

◆交際費の支出状況(9月)

分類	件数	内容	支出額
祝費	1件	秋田25市町村対抗駅伝大会ふるさとあきたラン! 慰労会	10,000円
会費	2件	千代田区・五城目町「住民交流懇親会」、町村会 理事会懇親会	13,000円
接遇	1件	来客時お土産	1,620円
その他	5件	千代田区・五城目町「住民交流懇親会」、中央地区「移動県連」交流懇親会、西野町内会祭典、中山遺跡と八郎瀧の亀ヶ丘文化研究発表会事前打ち合わせ、秋田25市町村対抗駅伝大会ふるさとあきたラン!	19,573円
合計	9件		44,193円
平成26年4月～9月の合計			543,898円

町長の主な予定(11月)

- 2/町芸術文化章授賞式並びに祝賀交流会(町民センター)
- 3/町功労者表彰式・産業文化祭 褒賞授与式(広域五城目体育館)
- 5/市町村職員共済組合業務監査(秋田市)
- 7/移動地域振興局(役場)
- 9/台・御蔵下町内会コミュニティ助成事業祝賀会と収穫感謝祭(町内)
- 10/市町村総合事務組合議会議員視察研修(~12日・岡山県)
- 14/税務懇談会(町内)
- 16/大川小学校閉校記念式典(町内)
- 19/全国町村長大会、北東北町村長中央研修会(東京都)
- 21/町内会長会五城目地区協議会(町内)
- 23/大瀧村創立50周年記念式典(大瀧村)
- 24/ふるさと五城目会総会・懇親会(東京都)



80歳以上で20本以上の元気な歯!
町の3人が8020達成で表彰

このたび、いい歯のお年寄り表彰事業が行われ、80歳以上で自分の歯を20本以上保っている「8020」の達成者として、町内の3人が表彰されました。おめでとございます。



伊藤 兼藏さん (84歳・脇 乙)



石井 静子さん (83歳・蓬内台)



加藤 民樹さん (81歳・石 崎)

11月 乳幼児健診お知らせカレンダー

- 健診** 27日 乳児健康診査 (4・7・10か月)
 - その他** 11日・25日 母子手帳交付・妊婦相談
 - 19日 離乳食づくり教室
- 対象 平成26年1月、4月、7月生まれ 受付 9時～15時 対象 対象者には通知済みです
受付 12時45分～13時15分 場所 健康福祉課 時間 10時～12時
場所 役場1階保健室 場所 ケアセンター五城目2階

役場健康福祉課 ☎852・5180

魅力ある朝市づくりに向けて！ 全国朝市サミット2014 in 五城目を開催

10月11日と12日、朝市通りなどで国内最大の文化の祭典「第29回国民文化祭・全国朝市サミット2014 in 五城目」を開催しました。

秋の朝市きのかまつりと合わせて開催し、全国15の朝市物産展、浅利香津代さんの基調講演、「魅力ある朝市づくり」をテーマにしたシンポジウム、ステージイベントや協賛イベントが行われました。

朝市サミット協議会開催

11日、五城館では全国から集まった15の朝市団体で組織する全国朝市サミット協議会総会が開催されました。

この総会では、朝市の意義を再認識し、より一層発展させて取り組もうと「地産地消の原点である朝市の発展に寄与する」、「朝市の最大の魅力である人と心のふれあいを大切にする」などの共同宣言が採択されました。

全国の朝市と交流会開催

今回のサミット開催に合わせて、朝市ふれあい館では全国朝市サミット2014 in 五城目交流会が開催されました。



共同宣言が採択された朝市サミット協議会

交流会では、朝市サミット協議会に加入している各朝市団体の現状、取り組みなどの紹介があり、町の食材などで交流を深め、全国の朝市ネットワーク構築に努めました。

協賛イベントを開催

国民文化祭の開催に合わせて、協賛イベントも開催されました。高性寺境内ではジャズインプレッション。イベント広場などでは、だまご鍋合戦平成26年秋の陣、G級グルメまつりなどが行われました。また、五城館や朝市会場では芸術作品展と小さな街角芸術展も開催されました。

朝市はキラキラ輝いています

みなさん、こんにちは。浅利香津代と申します。雨が降ったかどうかと心配しましたが、お天気でよかったですね。「秋田の宝、五城目の朝市」ということで、朝市に行ってみました。いいですねー。

露店のお母さんもお父さんもおじいさんもおばあさんも、並んでいるものも、みんなキラキラ輝いて、ラップに包まれて並んでいるものとは違うっすな。

おいしいか、おいしくないかも分からないのに便利だと言って、インターネットで食品を買う人も多くなっています。生の現場に出歩くことがなくなってしまう、人との交流がなくなってしまう。

人間には五感があります。視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚と。特に食材はインターネットでは感じられないことです。生で五感でキャッチしたものが、自分の体の中で発酵して自分の意見となるわけですから。今日の催しのように、太鼓を聴いたり、音楽を聴いたり、生の音を聴く、生の人の声を聴くと、自分の感覚が動くということが大切ですね。

朝市を歩いていると声をかけてくれます。おもしろいですね。東京でそんな風に声かけられた



朝市には、生の安心で安全なものがある、人と人との出会いがある。

ことないのに。「べっぴんだな」なんて久しく言われたことがなかったので、うれしかったです。客との「間」が俳優の原点。明治生まれの祖父は、秋田駅前で果物屋をやっていました。「おん」という屋号で、「バナナ色付け師」という看板があり、秋田にバナナを入れた人なんです。台湾からバナナが真緑色で届くんですね。馬口労働に地下コンクリートの室がありまして、ガスの温かみと氷と色付け師の腕で、みごとに真っ黄色な甘いバナナになります。バナナが熟成しますと、市場にある店には全県から果物屋が買いに来ました。

基調講演「秋田の宝！ 五城目の朝市！」

(講演要旨)

女優 浅利 香津代

ぎょうとする、「もう1本つけるから」と言って、振り向いたら、紙に包む。そして、買ってもらうわけですね。タイミングが大切でした。祖父に教えられて、それが俳優の出発点だったのかもしれない。お客さんとのやり取りも「間」が大切です。

女性パワーから勇気を得る
祖母は、傷のあるもの、店の売り物にならないものは何でも漬物にするかてんぷらにして食卓に並べました。秋田のオナゴは大したものです。「もったいない」の精神を大切にそいう暮らしの中で育ってきました。

その後、実家は果物屋から旅館になりました。旅館にはガンガンを背負った母さんが「朝にいい山菜が採れたから、見てくれ」とよく来てました。祖母はそのおばさんとコミュニケーションするわけです。ストレス解消といいますが、秋田弁でしゃべり合って、手をたたきながら涙を流して笑い合ってます。

ガンガンの母さん方は、ムシロにキノコなどを広げて、「こうやって採ってきた」と話しながら販売していました。雪がたくさん降っても、もこもこの綿入れを着て、汽車に乗って来るわけですからね。その元気な姿に勇気もらいました。

五城目の朝市、露店でやっているのは秋田でたった一つですね。市場ともスーパーとも違います。今日も、朝市の母さん方、日本手拭いをかぶっている方が多いですね。いいですね。洗えばいいんですから、木綿がいいですね。暑いときは汗を拭いて、寒いときは温かいし、女の知恵ですね。秋田の女のエネルギーです。

地域の活性化に役立つ朝市
朝市からはエネルギーを感じます。感動があります。人間の命は、どこかを動かして血流をよくしなければいけません。この血流をよくしているのが朝市なんです。売ってよし、買う人よし、地域よし。この3点がそろって商いが成り立ちます。

そして、一期一会の感動。数字じゃなくて、やっぱり文化なんです。商いは売る方も買う方も、気持ちがあるから成り立っています。「新鮮だよ」「いつ採ったの」という会話や「うめ、うめぐね」という会話、心を開いたコミュニケーションが大切です。

露店の朝市は、売る方も買う方もその関わり合いが地域の活性化に役立っています。家庭で閉ざされた人間関係を変えていくエネルギーになっていて、これが秋田の宝、五城目の朝市なんです。

だまご鍋合戦 -平成26年秋の陣- が開催

11日には、町内5店舗のだまご鍋を味比べできる「だまご鍋合戦 -平成26年秋の陣-」が開催されました。500円のチケット1枚でだまご小とどんぶりを3杯味わい、お気に入り投票し、五城目1番のだまご鍋が選ばれました。1位のだまご大名は「松竹料理センター」、2位のだまご御前には「赤倉山荘」が選ばれています。



●道の駅五城目「悠紀の国」
比内地鶏を使用したスープ。生産者から直接仕入れた五城目産あきたこまちを使用しています。

●だまご大名
松竹料理センター
五城目産地鶏でとったスープで田舎の味に仕上げました。ふるさとの素朴な味です。

●だまご御前
赤倉山荘
比内地鶏仕立てのスープに野菜、キノコと一緒に煮込む赤倉山荘名物のだまご鍋です。

●農家レストラン「清流の森」
杉沢地区のあきたこまちと地鶏で作っただまごスープの相性は抜群。こだわりの味付けです。

●五城館
地元米で一つ一つ丁寧に仕上げただまご、手間ひまかけた自慢のダシと旬の具材が自慢のだまご鍋です。



神奈川県厚木市民朝市代表の相原正夫さん

厚木 朝市の開催回数を増やしていききたいと思っています。市民朝市を地場産野菜などと一緒に、もっとPRしていかな

■朝市サミットの取り組み
井関アナ 人材の育成も必要ですね。
全国朝市サミットに期待すること、全体でこういう風に盛り上げていこうなどご要望などをお願いします。



五城目朝市振興委員会代表の近野格也さん

厚木 厚木の朝市の出店者は農家が16店舗、商業が10店舗ぐらいです。冬場は開始時間を遅らせるなど、工夫しています。待つてくれているお客様の

井関アナ 全体のお話しを聴いていかがでしたか。
五城目 朝市サミットには全国15の朝市の団体が加盟しています。全国には数知れないほど朝市があります。加入団体を増やして、全国朝市博覧会を開催して、全国紙に取り上げられるような団体になりたい。



ABS秋田放送の井関裕貴アナウンサー

井関アナ 国文祭を機会に盛り上がったこのきずなを大切に来年以降も盛り上がっていくことをお祈りしたいと思います。

市で買い物していただきたいと思えます。
全国の朝市を回ると、出店者の意気込みが違います。全国の朝市に負けないように、行政と力を合わせて全国に誇れる朝市を作っていきたい。
■朝市の展望と目標
井関アナ 今後の朝市の展望や目標を伺います。

函館 北海道新幹線開通まであと1年半くらいです。朝市の来場者の約8割は観光客なので、さらに来場者数は増えるだろうと期待しています。
イカや魚を生きたまま販売する方法など、みんなで勉強してやっていきたいと思います。

人との生の交流が朝市の魅力

五城目 出店者それぞれが特色のある誰にも負けないような、魅力のある商品売って人を引き付けることができれば、喜ばれる朝市になると思います。
学校の生徒から出店体験してもらっています。いつか後継者として、実現すればいいと思っています。

■朝市サミットの取り組み
井関アナ 人材の育成も必要ですね。
全国朝市サミットに期待すること、全体でこういう風に盛り上げていこうなどご要望などをお願いします。

函館 朝市は高齢化が進んで



五城目朝市振興委員会代表の近野格也さん

厚木 厚木の朝市の出店者は農家が16店舗、商業が10店舗ぐらいです。冬場は開始時間を遅らせるなど、工夫しています。待つてくれているお客様の

井関アナ 全体のお話しを聴いていかがでしたか。
五城目 朝市サミットには全国15の朝市の団体が加盟しています。全国には数知れないほど朝市があります。加入団体を増やして、全国朝市博覧会を開催して、全国紙に取り上げられるような団体になりたい。



ABS秋田放送の井関裕貴アナウンサー

井関アナ 国文祭を機会に盛り上がったこのきずなを大切に来年以降も盛り上がっていくことをお祈りしたいと思います。

全国朝市サミット2014 in 五城目では「魅力ある朝市づくり」をテーマに朝市シンポジウムを開催しました。

シンポジウムではそれぞれの朝市の持つ課題や今後の取り組みなどが話し合われました。その様子を紹介します。



朝市には人と人とのふれあいがある 「魅力ある朝市づくり」をテーマにシンポジウムを開催

■各朝市の特徴
北海道函館朝市・井上敏廣代表(以下函館) 函館朝市への来場者数は、年間150万人から200万人です。最近では外国からのお客様が増えています。
課題は、函館市民にもっと来てもらいたいことです。
朝市サミットで、成功例などを全国の朝市にお知らせしたいと思っています。

神奈川県厚木市民朝市・相原正夫代表(以下厚木) 厚木市民朝市の年間の来場者数は、例年、89万人くらいです。
厚木朝市の周りに直売所ができたので、どう対抗するか



北海道函館朝市代表の井上敏廣さん

五城目朝市・近野格也代表(以下五城目) 五城目朝市は、年間を通して2・5・7・0のつく日に朝市を開催しています。

青森県八戸市館鼻岸壁朝市・上村隆雄代表(以下八戸) 1日の来場者数はだいたい3万人から5万人です。年間になると150万人前後の来場者数があります。
始めてから11年で歴史が浅い朝市です。すべて出店者が朝市を運営しています。
来年は八戸で朝市サミットを行いますので、ぜひお越しください。

朝市は対面で、お客さんの顔が見えるのがよいのではないかと思います。これからの出店組合の人数を減らさずに、朝市を続けていきたいと思っています。



ゲストの浅利香津代さん

私どもも高齢になってきて、何とかこの朝市を若い世代に引き継いでいきたいと思います。浅利さんも「秋田の宝」とおっしゃってくださいましたけれども、私も前々から朝市は「五城目の宝」だと思っています。

井関アナ 朝市は、全国各地いろんな歴史や趣があることが分かると思います。
浅利さんは全国でお仕事をされているところを訪ねているかと思いますが、朝市を訪れたことや感想をお願いします。



青森県八戸市館鼻岸壁朝市代表の上村隆雄さん

五城目から朝市がなくなったら大変な状況になります。最近は大変な店がほとんど出店してきましたが、町民には朝

井関アナ 伊藤名誉会長は全国的にみて朝市の今後をどういう風に見ていらっしゃるかと。

浅利香津代(以下浅利) 函館と八戸の市場へ行ったことがあります。ものすごく活気がありました。道も人がすれ違えないくらいでした。八戸弁は秋田弁とはまた違うつすな。濁音とリズム感で言葉が生き生きとしていて、市場がにぎやかでした。秋田の朝市も秋田弁を失わないようにと思います。

井関アナ 伊藤名誉会長は全国的にみて朝市の今後をどういう風に見ていらっしゃるかと。

▽もりやまこども園の園児によりだまこの作り方の歌「みんな大好きまるだまこ」
(企画:坂谷晃さん、作詞:渡邊松岡さん、作曲:小玉正文さん)が発表されました



▲お色気たっぷりセクシーダンスでノックアウト



▲朝市には旬のキノコが山盛り

**笑顔・ふれあい
五城目朝市**

10月11日、12日の国民文化祭の期間中、朝市通りにはたくさんのお客さんが訪れ、笑顔があふれていました。また、朝市ふれあい館前の特設ステージでもさまざまな発表があり、国文祭を盛り上げていただきました。朝市という文化でつながった笑顔をご覧ください。



▲五城目一中吹奏楽部のミニコンサート



▲紅葉の境内で7回目のジャズインプレッションが開催



▲2日間で約2万人が朝市通りに訪れました



▲五城目夢舞明人最年少のダンスはめんこいな



▲昨年復活したメロディークラブの合唱



▲ふるさとに響く五城目天翔太鼓の「風」「土」「心」



▲「これなんぼ?」会話も楽しみ



▲子供天翔太鼓も熱演



▲冬の野菜白菜も並び始めました



▲スコップなのにまるで三味線



▲健康ダンス遊舞の優雅なダンス



▲大川小児童の朝市体験



▲合唱のフィナーレは会場に集まった全員で秋田県民歌



▲五城目民謡森鈴会の皆さんによる秋田道分の掛け合い



▲ボランティアで会場を清掃



▲うわっ!こんなに!抽選会で特賞ゲット



▲会場へは無料のシャトルバスを運行



▲だまこちゃんと八郎瀧町から駆けつけてくれたニャンパチはモテモテ



▲五城目ハーモニカ同好会の演奏



▲全国朝市の物産展は早々と完売



▲米消費拡大推進員の「だまこ」は欠かかせません



▲観光フォトコン最優秀賞の加藤悦子さん



Nikki's Gojome Diary

五城目 ニッキの日記

町の英語指導助手 (ALT) のニッキさんの連載エッセイです。今回は感謝祭の紹介です。

Thanksgiving.

Hello Everyone! Last month's Asaichi Summit was very fun and exciting! Did you see all the wonderful performances and buy some goods? I really enjoyed playing taiko!

This month, I want to talk about a holiday celebrated in America in November: Thanksgiving. Have you ever heard of it?

Thanksgiving is celebrated on the fourth Thursday in November. It is a time to give thanks for the people in our lives and the things we have, and a time for family and friends to gather together and enjoy each other's company while sharing food.

The first Thanksgiving was celebrated in America in 1621, when the people who founded America gathered together to celebrate their first successful harvest.

So, everyone, what are you thankful for?

感謝祭

皆さん、こんにちは！先月の朝市サミットはとても楽しくてワクワクしました！素敵なパフォーマンスを見たり、何か買ったりしましたか？私は太鼓の演奏をしてとっても楽しかったです。

今月は、アメリカの11月の祝日「感謝祭」についてお話ししたいと思います。聞いたことあるかな？

感謝祭は11月の第4木曜日にお祝いします。大切な人たちと身の回りの物や命に感謝する日で、家族や友達と集まって、お互いに料理を分け合って親交を深めます。



感謝祭での料理

1621年にアメリカに渡った人たちが集まって最初に収穫した作物にお祝したのが感謝祭の始まりです。

皆さんは何に感謝をしますか？

地域おこし協力隊ってどんな活動してるの？



▲バインダーを使って稲刈りも体験しました。

地域おこし協力隊通信

いよいよ冬の足音を感じ始めた今日この頃。私たちの活動も7か月目を迎えました。今回は、「協力隊って、日頃、具体的にどんな活動をしているの？」をお知らせします。

来町者数500人

「人に来ていただく」活動として、県の助成を受けての「お試し移住体験プログラム」を計3回実施し、移住を検討する方に町の魅力を2泊3日で体感していただく機会をつくりました。

また、5月から、私たちの友人や仕事つながりの方など、合わせて、約500人が、町外（首都圏や県内、海外など）から訪ねてきてくれました。皆さんそれぞれ、世代間交流を楽しみ、稲刈りや畑仕事をお手伝いし、民泊させていただきました。

そうして五城目をたっぷり堪能した方は「人生が変わった」「いつも心のどこかで五城目の人々とのつながりを感じていた」「人生に移住という選択肢があることを知った」といった言葉を残しています。そして私たちもまた、来町者の数だけ視点があり、新しい発見があると感じています。

空き家の活用を検討

協力隊の目標は「移住定住・雇用促進」という大きなものですが、その一歩として、町に来てくれる人を増やす活動は大切だと考えています。

五城目に緑のある人が増え、五城目ファンが増え、その先にはじめて、そんな活気ある町で暮らしたいと思うU・I・ターナーや、地域での起業・事業を志す人が生まれるのだと思います。今後は、実際の移住検討材料になる空き家活用などにも注力したいと考えています。



▲秋田県移住・定住ガイドブックの表紙にも、私たちの写真を掲載していただきました！裏表紙は、坂谷専一さん撮影の森山からの風景です。

さらに魅力的な五城目に

もう一つは、「町の方々と創っていく」活動。町民主催で芽吹いた学びの場「こじょうめ朝市大学」の事務局を担当させていただったり、五小の子どもたちと町の素敵な大人たちをつなぐ授業の企画をお手伝いさせていただいたり、雇用促進の可能性としてキイチゴや林業など一次産業に関するディスカッションをしたっています。

そうした活動の中で最近特に嬉しかったのは、「今まで家族のことを考えて生きていたが、皆さんと会ってからは、町のことに関心を抱くようになった」「最近の五城目は楽しいなって思うだけで、町おこしの起爆剤になると私は思う」といった声を頂戴したこと。私たちが3人だけで成し得ることは少ないですが、だからこそ、皆さんの力が結集する「きっかけ」作りに携わらせていただくことで、魅力的な町をさらに魅力的にする原動力を創っていただけたらと思います。（今月の担当…丑田香澄）

杉沢交流センター「友愛館」イベント情報

- ①特製「おでん」づくり講習会
 - ▶期 日 11月13日(木) 午前10時～午後1時
 - ▶食 材 費 1人500円
 - ▶募集定員 先着15人
 - ②特製「豚モツカレー」づくり講習会
 - ▶期 日 11月20日(木) 午前10時～午後1時
 - ▶食 材 費 1人500円
 - ▶募集定員 先着15人
 - ③そば打ち教室
 - ▶期 日 11月～翌3月(毎月1回)
 - ▶食 材 費 約1,000円(1回につき)
 - ▶定 員 30人(火曜日から土曜日まで、1回6人までの5日間で開催)
- ※11月は25日、26日、27日、28日、29日の午後1時30分より開催します

※お申込期限は11月7日(金)

お申し込み・お問い合わせ
杉沢交流センター「友愛館」 ☎853・2320

遊びにおいでよ「わんパーク」

お子さんを遊ばせながら、子育てやお子さんの健康などについて一緒に話してみませんか。楽しい遊びを用意してお待ちしています。

▼時 間 午前9時30分～午前11時30分

▼11月10日(月) 大川保育園

「体を動かして遊ぼう・育児相談」

▼11月26日(水) もりやまこども園

「保健師とお話しをしよう・保健相談」

お電話予約センター ☎0235-52-1111 (受付時間 10:00～17:00)

INFORMATION

知ってて便利 町からのお知らせ

町臨時的任用職員を募集します

問い合わせ先
町総務課 (☎852・5332)

▶税務課事務補助員(2人)

- ・仕事内容 申告相談事務の補助
- ・任用期間 平成27年1月7日(水)～平成27年3月末
- ・勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- ・基本賃金 5,600円(日額)
- ・必要な資格等 パソコン操作、普通自動車免許

▶任用条件 平成27年1月7日時点で、満65歳未満の方

▶申し込み 11月14日(金)まで、役場総務課へ履歴書を持参

▶面接 11月下旬に行います

▶その他 社会保険・雇用保険加入

人権・困りごとなんでも相談室を開設します

問い合わせ先
町総務課 (☎852・5332)

人権などの困りごとについて、人権擁護委員にお気軽にご相談ください。

▶人権・困りごとなんでも相談室

- ・日時 11月20日(木) 午後3時～午後5時
- ・会場 朝市ふれあい館

環境と文化のむらイベント 自然観察会と体験教室

問い合わせ先
県環境と文化のむら (☎852・2202)

▶開催日時とイベント

- ・11月9日(日) 午前10時～正午 「秋の里山、落葉の散歩をしよう!!」 赤、橙、黄色、色鮮やかな秋の森を観察しよう

▶会場 環境と文化のむら(野鳥の森)

※参加は無料。お申し込みは上記問い合わせ先まで。

キイチゴでクッキングに挑戦

問い合わせ先：町キイチゴ研究会事務局
(町農林振興課内 ☎852・5215)

町特産のキイチゴ(ラズベリー)を使って、身近で手軽な料理をご紹介します。

▶日時 12月6日(土) 午前10時～午後1時

▶場所 朝市ふれあい館

▶内容 キイチゴを使ったクリスマス用ワンプレート料理

▶会費 500円

▶定員 15人(中学生以上)

▶持参するもの エプロン、三角巾

※申し込みは上記問い合わせ先まで

雇用管理セミナーを開催します

問い合わせ先：ハローワーク秋田 企画部門 (☎864・4111 32#)

事業主の方を対象に、各種労働関係法令や、新卒者、非正規労働者、高齢・障害者などの雇用管理のポイントについて説明会を行います。

参加無料ですが、事前申し込みが必要です。詳細は上記問い合わせ先まで。

▶日時 11月18日(火) 午後1時～午後4時30分

▶場所 秋田市文化会館

やさしい相続・遺言セミナー

問い合わせ先：秋田県行政書士会 秋田支部 (☎864・7259)

相続・遺言に関する無料相談コーナーを開設します。

▶日時 11月15日(土) 午後2時～午後4時30分 (受付開始：午後1時30分)

▶会場 秋田市にぎわい交流館AU



役場庁舎内の工事を行います

問い合わせ先
町総務課 (☎852・5332)

役場庁舎内の照明をLED化する工事を行います。工期は来年1月末までです。ご来庁の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

防衛省採用試験を行います

問い合わせ先
自衛隊秋田募集案内所 (☎864・4929)

▶自衛官候補生

- ・受験資格 18歳以上27歳未満の男子
- ・受付 11月28日(金)まで
- ・試験 11月30日(日)

▶陸上自衛隊高等工科学校

- ・受験資格 15歳以上17歳未満の男子
- ・一般受付 平成27年1月9日(金)
- ・推薦受付 12月5日(金)
- ・一般試験 平成27年1月24日(土)
- ・推薦試験 平成27年1月10日(土)～12日(月)までの指定する1日

※詳細は上記問い合わせ先まで

公共職業訓練を実施します

問い合わせ先：秋田職業訓練支援センター 訓練課受講者第一係 (☎873・3178)

▶訓練期間 平成27年1月6日(火)～6月29日(月)

▶訓練時間 午前9時20分～午後3時40分

▶訓練科(定員)

- ・機械加工技術科(15人)
- ・電気設備科(15人)
- ・ビル管理科(18人)

▶募集期間 12月1日(月)まで

▶受講料 無料(テキスト代等は自己負担)

▶応募資格 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方

県最低賃金は679円

問い合わせ先
秋田労働局賃金室 (☎883・4266)

10月5日から、14円引き上げられ時間額「679円」に改正されています。詳しくは最寄りの労働基準監督署または上記問い合わせ先まで。

農地の貸付希望者と借受希望者を受付けています

お問い合わせ
町農林振興課 (☎852・5215)

農地中間管理機構(県農業公社)では、経営規模を縮小又はリタイヤする出し手農家から農地を借り入れ、公募により規模を拡大する受け手農家に、農地を貸し付ける事業を行っています。

農地の貸付希望者(出し手)

役場農林振興課に備付けの「貸付希望農用地等の登録申請書」を提出してください。随時受付します。

農地の借受希望者(受け手)

今年度2回目の募集を行っています。

▶募集期間 11月10日(月)まで ※今年度3回目の募集は12月19日から1月26日を予定しています。

▶提出先 ①役場農林振興課へ持参、または郵送、②秋田県農業公社ホームページ(メールアドレス: chukankanri@aki-agri.or.jp)

※応募用紙は役場農林振興課に備え付けています。農業公社のホームページからもダウンロードできます。

※申し込みは上記問い合わせ先まで

社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先
町社会福祉協議会 (☎852・5192)

▶香典返しに代えて

- ・10月14日 3万円 □□□□さん 中村(亡き父 □□さん)

国民文化祭・あきた2014 フィナーレイベント・閉会式を開催します

▶日時 11月3日(祝日・月)

▶フィナーレイベント 県内17の重要無形民俗文化財が秋田市内の各会場に勢ぞろいします。

▶会場 広小路、中土橋、にぎわい広場、にぎわい交流館

▶閉会式 創作ミュージカル「未来への架け橋」など

▶会場 秋田県民会館(秋田市)

※当日、会場周辺の道路は交通規制が行われます。

お問い合わせ 県観光文化スポーツ部国民文化祭推進局 (☎860・1558)

あきたふるさと手作りCM大賞 観覧募集中!

秋田朝日放送では、「第12回あきたふるさと手作りCM大賞」の観覧者を募集しています。

▶収録日時 11月23日(日・祝) 午後1時30分～(予定)

▶収録会場 県児童会館 けやきシアター(秋田市)

▶応募締切 11月10日(月)

▶応募方法 AABホームページ・携帯サイトの専用応募フォーム(<http://aab-tv.co.jp/>)または、はがきでご応募ください。

※応募者多数の場合は抽選となります。

お問い合わせ
AAB事業部 (☎888・1505)

おもて

〒010-0941

「ふるさとCM大賞」観覧券申込

秋田朝日放送

うら

郵便番号

住所

氏名

年齢

職業

電話番号

観覧希望人数

ルールを守ってたのしい暮らし

「4時からライト&乗ったらベルト」運動実施中

11月1日(土)～11月30日(日)

交通事故の発生件数は、午後4時から午後6時までが最も多くなっています。午後4時を目安に、早めのライト点灯を心がけましょう。

9月24日、町交通指導隊、町交通安全母の会、五城目警察署の協力で、町交通安全協会による「事業所訪問」が行われました。(右の写真)



平成26年飲酒運転等追放競争結果 15位(全県25市町村・平成26年9月末現在)

ワインショー・キャバレー2014

11/4(土) 1/30(日)

年0.30%

五城目支所: ☎852・4321 金融課: ☎855・1512 JAあきた酒業

年賀状・喪中ハガキ印刷承ります!

特急翌日仕上げ ¥1,950円から

湖東印刷所

五城目町東ノ口7-11
Tel.018(852)2430
Fax.018(855)1055

11月町民カレンダー

※このページに載せる楽しい写真を
お待ちしております。「広報ごじょうめ」担当まで

日	月	火	水	木	金	土
	27		29		31	11月1日
2	3	4	5	6	7	8
○町芸文協芸能発表会(広域五城目体育館・10:00~)	○文化の日 ○町功労者表彰式典・産業文化祭褒賞授与式(広域五城目体育館・10:00~)	○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00~)	○介護予防「楽しく生活くらぶ」(湖東老健・13:00~)	○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00~)	○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00~)	○産業文化祭(広域五城目体育館・9:00~3日まで)
9	10	11	12		14	15
○家族の週間(22日まで)	CM5:22(秋田朝日放送) ○わんパーク(大川保育園・9:30~)	○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00~)	○介護予防「楽しく生活くらぶ」(湖東老健・13:00~)	○草皆穂杯バレーボール大会(五城目一中・9:00~14:00~)	○草皆穂杯バレーボール大会(五城目一中・9:00~14:00~)	○草皆穂杯バレーボール大会(五城目一中・9:00~16日まで)
16	17	18	19	20	21	22
○大川小開校記念式典(大川小・10:00~)	○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00~)	○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00~)	○食育の日 ○介護予防「楽しく生活くらぶ」(湖東老健・13:00~)	○人権・困りごとなんでも相談室(朝市ふれあい館・15:00~)	○家族の日	○草皆穂杯バレーボール大会(五城目一中・9:00~16日まで)
24	25	26	27	28	29	30
○勤労感謝の日 ○全町オープン卓球大会(広域五城目体育館・9:00~)	○振替休日 ○五城目一中選抜卓球大会(広域五城目体育館・9:00~)	○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00~)	○わんパーク(大川保育園・9:30~)	○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00~)	○介護予防「楽しく生活くらぶ」(湖東老健・13:00~)	○介護予防教室(朝市ふれあい館・13:30~)
30						

車・バイクの販売から整備、修理まで……佐藤自動車にお任せください!

エネチャージ搭載のベージュモデル
WAGONR

下取り価格がご不明の方はご相談ください。高価買い取り!

レーダーレーキサポート装置
FX 4WD・CVT **1,317,600円**

(有)佐藤自動車 整備工場
南秋田郡五城目町一番町 ☎(018)852-2059

平成25年度環境標語コンクール最優秀受賞作品(五城目小 一関 賢人さん)
「一人だけなら大丈夫」そう思わずに 自分から

2014年 12月ごみ収集日程表



可燃ごみ	収集町内	収集日	曜日
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	1日・4日・8日 11日・15日・18日 22日・25日・29日	月・木
馬場目地区・富津内地区・内川地区 大川地区全域	2日・5日・9日 12日・16日・19日 26日・30日	火・金	
雀館・昭辰町・館町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目・馬川地区 森山地区・ななくら(仮称)	3日・6日・10日 13日・17日・20日 24日・27日・31日	水・土	

資源ごみ	収集町内	空きビン類	空きカン類
		ガラス類他	金属類他
不燃ごみ	馬場目地区・富津内地区・内川地区	8日(月)	22日(月)
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・馬川地区 森山地区・大川(1区~4区以外の地区)	9日(火)	23日(火)
	今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川(1区~4区)	10日(水)	24日(水)
	築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら(仮称)	11日(木)	25日(木)
	田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町	12日(金)	26日(金)

資源ごみ	ペットボトル	3日・17日(水) (全町)	古紙類 新聞・雑誌類 ・段ボール・紙パック
			五城目地区・馬川地区 馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区
			13日(土) 27日(土)

◆町で収集しないごみの処理方法

- ①冷蔵庫・家庭用冷凍庫・エアコン・テレビ洗濯機は、家電製品取扱店または家電リサイクルセンター(☎86633088)へ
- ②パソコン指定品はパソコンメーカーまたは販売店へ
- ③適正処理困難物(ガスボンベ・消火器・廃油・タイヤ・ホイール・バッテリー!・耐火金庫・ピアノ・農薬・塗料・スプリング入りマットレス)及び産業廃棄物(家屋廃材・農業廃材)は、取扱店または産業廃棄物処理業者へ

※収集に関するお問い合わせは、**住民生活課(☎8525112)**まで

雪下し講習会を開催します!

屋根の雪下ろしは、安全対策を怠ると大きな事故につながります。正しい知識を身に付けて安全な作業を行い、雪の季節を乗り切りましょう。

- ▶期 日 12月7日(日)
- ▶時 間 午前10時~正午
- ▶会 場 五城目町消防署
- ▶内 容 雪下し作業時の注意点説明
命綱の結び方・固定方法などの実技指導 ほか
- ▶申込期限 参加は無料! 11月27日(木)までに消防署へお申込みください。

申し込み・お問い合わせ 町消防署(☎852・2028)



昨年の講習会

